

2023年4月11日

各位

富山市室町通り一丁目1番32号  
富山信用金庫  
理事長 山地 清

**C02 排出量可視化サービス「e-dash」との業務提携について  
～取引先企業のC02 排出量可視化・削減を支援～**

富山信用金庫（理事長 山地 清）では、C02 排出量可視化のクラウドサービス「e-dash」を提供する e-dash 株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：山崎冬馬、読み：イーダッシュ）と業務提携し、当金庫の取引先企業の脱炭素への取り組みをともに支援することとしました。



■ 本提携内容

2050 年のカーボンニュートラル達成に向けた動きが本格化している昨今、あらゆる企業にとって C02 排出量の情報開示や削減が経営上の重要テーマのひとつとなっています。この流れは、プライム上場企業の TCFD 対応や、自動車産業を筆頭としたサプライチェーン上での排出量情報の開示要請などという形で活発化しています。特に後者においては、業種や企業規模を問わない潮流となりつつあり、自社の排出量を把握し情報提出が求められる事例が中小企業を含め増加傾向にあります。

特に国内企業の 99.7%（※1）を占める中小企業が脱炭素化の流れに取り残されることなく取り組み、脱炭素化を進めていくにあたり、取引先企業の経営に寄り添う当金庫が担う役割は大変重要であると考えています（※2）。本提携を通じ、取引先企業へ「e-dash」を提供し、脱炭素への取り組みの初めの一步として C02 排出量の可視化を支援してまいります。また、その先の排出量の削減に向けた施策の実行支援も含めて中長期的にお客様と伴走することで、脱炭素社会の実現をともに目指していきます。

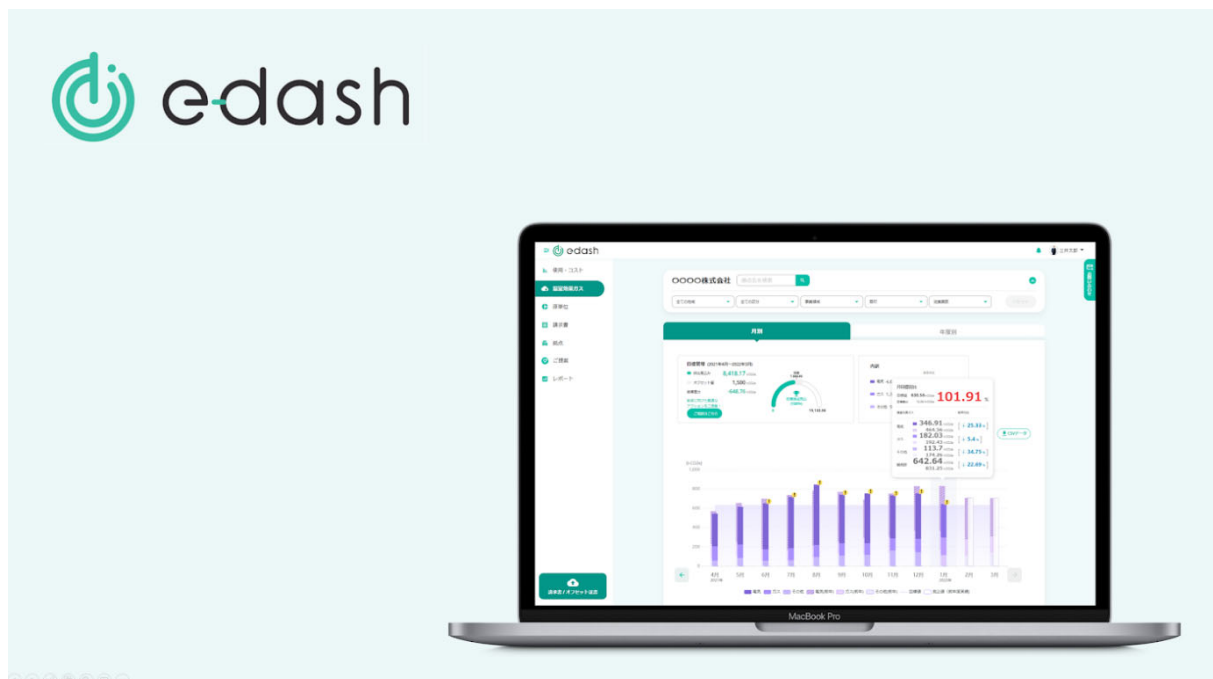
## ■ 「e-dash」とは

「e-dash」は、CO2 排出量削減への取り組みを総合的にサポートする三井物産発のサービスプラットフォームです（※2）。

脱炭素の第一歩である CO2 排出量の可視化については、電気やガス等のエネルギーの請求書をアップロードするだけで、事業を通じた CO2 排出量（Scope 1・2）を自動で簡単に算出するなど、計算の手間を削減しながら正確なデータを蓄積できる仕組みを提供しています。サプライチェーン排出量（Scope 3）についても、ソフトウェア上で手軽に算出・可視化が可能です。

「e-dash」での CO2 排出量の算出については、大手監査法人による第三者検証を実施し、日本政府が策定した算定ガイドラインに基づいた正確な算定方法でご提供しています（※3）。

さらに、CO2 排出量の可視化に留まらず、三井物産のネットワークも活用しながら、CO2 排出量削減の各種施策の実行を支援します。



※1：独立行政法人中小企業基盤整備機構

<https://www.smrj.go.jp/recruit/environment.html>

※2：三井物産、CO2 排出量可視化・削減クラウドサービスを提供する「e-dash 株式会社」を設立（2022 年 3 月 1 日）

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/0000000001.000095916.html>

※3：国内初、大手監査法人による CO2 排出量可視化サービスの第三者検証を実施（2022 年 6 月 30 日）

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/0000000012.000095916.html>

■ e-dash 株式会社 会社概要

設立：2022 年 2 月 7 日（三井物産 100%子会社）

URL：<https://e-dash.io/>

所在地：〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-2-1

事業内容：CO2 排出量可視化・削減サービスプラットフォーム「e-dash」の開発・運営

【お客様からのお問い合わせ先】

e-dash 株式会社 営業担当

e-mail：[hello@e-dash.io](mailto:hello@e-dash.io)

以 上



## カーボンニュートラルへの挑戦を e-dashと加速させる。

e-dashは、企業のエネルギーコスト削減や、  
CO<sub>2</sub>排出量削減への取り組みを総合的にサポートする  
サービスプラットフォームです。



### FEATURES

e-dashは、サービスプラットフォームを通じて、  
エネルギーの最適化からCO<sub>2</sub>削減までを  
トータルにサポートします。

#### CO<sub>2</sub>排出量の可視化

データ入力から算出、分析まで  
e-dashが自動化します

#### CO<sub>2</sub>排出量の報告

各種報告に必要なデータをまとめて  
定期的にレポートを発行します

#### CO<sub>2</sub>排出量の削減

コスト削減から排出量削減まで  
具体的な方法をご提案

さあ、ともにはじめよう。



今なら

サービスの詳細や  
デモ画面の紹介を承ってます

お申し込みはこちらから

フォームが開かない場合は、[hello@e-dash.io](mailto:hello@e-dash.io)までご連絡ください



面談申し込みフォーム

# カーボンニュートラル実現の ベストパートナー

2050年、カーボンニュートラル。

その実現に向けて、何からはじめ、どう歩めばいいのかを  
ともに考え、共創する場が必要であると考えました。

そこで、カーボンニュートラルへの道しるべとなり、  
長い道のりを企業や自治体とともに歩み続ける  
ベストパートナーを目指して生まれたのが、「e-dash」です。

さあ、ともにはじめよう。



## FUNCTION LIST

エネルギーコストの削減から、CO<sub>2</sub>削減の取り組みまで、  
e-dashを使えば一気通貫で対応が可能。

まずは、誰でも簡単にCO<sub>2</sub>排出量の可視化から！

**e-dashなら、請求書をスキャンして  
アップロードするだけ！\***

お客様が準備するのは、電気やガス、その他エネルギーの月次の請求書だけ。  
あとは、e-dashがエネルギー使用量・コスト・CO<sub>2</sub>排出量をデータ化するので、  
手間なく正確に可視化できます。

\*：請求書からのデータ化対象はScope 1、2のみです。



e-dashはCO<sub>2</sub>排出量の可視化だけでなく、  
具体的な施策の検討や実行もサポートします。



エネルギー  
コストの削減



クリーンな  
エネルギーの調達



まとめて支払



環境証書の調達

e-dashでは、Scope 1、2、3の排出量  
すべてを一元管理することが可能です。

上流

自社

下流

Scope  
3

Scope  
1

Scope  
2

Scope  
3



e-dashで誰でも簡単にCO<sub>2</sub>排出量の可視化を  
低コストでスタート!!

拠点数に応じて**月額1万円～**（税抜）



<https://e-dash.io/>